

## 【面接官の印象】

### 1. 外国人面接官の印象

男性で30代。すごく優しくそうな感じ。

実際、誕生日を聞かれたときに、「12月2日で昨日が誕生日」と言うと、「Happy Birthday」とおっしゃって下さいました。

### 2. 通訳ガイド

50代。大学の教員風。

怖そうな感じではありませんでしたが、凄くしっかりとした方に見えたので、少し緊張しました。

### 3. 通訳試験について

《出題された日本文》

演歌は日本の歌謡ジャンルの一つで、

しばしば日本人の心を映すと言われています。しかし以外にもその歴史は古く1960年代に興ったといわれています。

明治時代から戦前にかけては、シャンソンと言った西洋音楽や唱歌、軍歌、などが流行しました。(多少うろ覚えなところがあります。)

《自分の解答》

Enka, the Japanese popular songs, sometimes reflect the Japanese mind. However, its history is new and it occurred around 1960s.

From Meiji period to before WWII, the Japanese people liked to sing western musics like Chanson, and Shoka(※訳し忘れました)and Gunka, the military songs.

⇒歌謡ジャンルの1つという箇所を言い忘れたのを退室してから気付きました。

### 4. 2分間プレゼンテーションについて

《出題されたトピック》

- ① 神道
- ② 回転寿司
- ③ 潮干狩り

《選択したトピック》

『 神道 』

《発表した内容》

神道には2つの主な書物があり、日本書紀と万葉集(※本当は古事記と言うべきところを間

違えて言ってしまった)がある。

神道では、これらの書物に登場する日本の神様を崇拝しており、人々では神社に行って決まった作法で参拝する。

まずは手を洗い、神前に向かう、賽銭箱に投げ入れた後、二礼二拍手一拝の順で参拝する。その後は、社務所に行き、おみくじやお守りといった神物の購入などを楽しむ。

神道は日本人の生活とても密接しており、年間を通して神道の考えに基づく習慣や行事を行うことが一般化している。

## 5. 質疑応答について

NS	キリスト教には神様がいますが、神道にも神様がいますか？
I	いる。三重県の伊勢神宮には神道の最高神天照大神を祭っている。
NS	どんな場所か教えて欲しい。
I	三重県の伊勢市にあり、深い森の中にあるので、凄く落ち着ける場所と答えた。
NS	神道には神様の絵や像といったものがあるか。
I	遺産として保存している所はあるが、神殿（本殿）には置いていないことの方が多いと回答。
NS	伊勢神宮はどんな神社か？
I	大きく分けて外宮と内宮という大きな社が二つあり。内宮は天照大神が、外宮には豊受大御神という天照大御神の食事を司った神様が祀られていて、今でも収穫の神様として崇拝されている。
NS	神道に基づいた行事があると言ったが、例えばどんなものがあるか？
I	七五三といって、三歳、五歳、七歳を迎えた子供が、神社へ行きその子の長寿と健康を神様に祈るという習慣がある。昔は日本人の平均寿命が短かったので、神様に長寿を祈願に行くという習慣があった。その習慣が今でも残っているということなのだろうと回答。
NS	七五三では子供達はどんな事をするのか。
I	子供達はまず特定の着物を着て神社に行く。参拝後は御社殿の前で家族写真を撮る。神社からは千歳飴が渡され、これに長寿の意味が込められているので、参拝後これを楽しむ子供が多い。
NS	あなたはこの習慣を行ったか？
I	(苦笑いしながら)幼い頃の話なので、僕自身は覚えていないが、父親が神職をしていたので恐らくしてくれたと思うと回答。

## 6. 試験を終えての感想

プレゼンテーション終了後に NS から、“Your presentation is quite interesting”とおっしゃって頂いたので、この一言で凄く落ち着くことができた。

質疑応答でも “Sounds interesting.” と何度もおっしゃって頂いた。

面接時はとにかく返答することだけを考えていたのであまり意識していなかったが、振り返

ってみると、質問の数が予想よりも多かったことに驚いた。逆にそれだけ NS を印象付けてきたと思うので、それは上出来だったと思う。

後は、自分が語った内容に誤りがないことを願いたいと思います。

面接自体はとても楽しく受けることができました。ありがとうございました。